

## 令和元年第19回（定例）高砂市教育委員会 会議録

### 日時

令和元年10月24日午後1時30分

### 場所

高砂市役所南庁舎4階研修室

### 出席者

衣笠教育長、山名委員、吉田委員、布施委員、神尾委員

### 出席事務局職員

永安教育部長、阿部教育推進室長、赤松学校教育室長、横山学校教育室学校教育課長  
北野教育推進室教育総務課長、高橋学校教育室学務課長、菅野こども未来部子育て支援室幼児保育副課長

### 本日の会議に付した事件

#### 協議事項

- 1 高砂市立幼稚園の通園区域並びに小学校及び中学校の通学区域に関する規程の一部改正について
- 2 給食回数の変更について

#### 報告事項

- 1 第3期高砂市教育振興基本計画の策定について
- 2 学力調査の結果について
- 3 高砂市議会令和元年9月定例会の報告について
- 4 高砂市立小中学校空調設備の維持管理契約について
- 5 高砂市教育委員会後援一覧について

#### その他

- 1 11月行事予定について

---

議 事 協議事項 1 高砂市立幼稚園の通園区域並びに小学校及び中学校の通学区域に関する規程の一部改正について

○事務局 (協議事項 1 について説明)

○教育長 協議事項 1 について、決定します。

---

議 事 協議事項 2 給食回数の変更について

○事務局 (協議事項 2 について説明)

○委員 高砂中学校には給食センターから配送されるのでしたか。

○教育長 小中一緒での親子方式です。

○委員 高砂中学校は、他の中学校と違い、小学校と同じ献立になるのですね。

○事務局 小学校の献立と同じですが、量は小学生の 1.3 倍多いです。献立の組み合わせが変わり、同じ日ではないという形です。

○委員 給食代は月 4,300 円から 4,400 円を毎月ということですね。

○事務局 小学校は、8 月を集金せず、残り 11 カ月は 4,300 円を毎月、集めます。中学校は 10 カ月で集金しています。

○教育長 来年度は給食の回数が増えることで、給食単価は変わらないですが、給食費が上がるということです。

○事務局 30 日の給食会で提案する予定です。

○教育長 では協議事項 2 について、決定します。

---

議 事 報告事項 1 第 3 期高砂市教育振興基本計画の策定について

○事務局 (報告事項 1 について説明)

○委員 第 3 期計画で重点的な施策は何でしょう。

○事務局 ICT 教育は、第 2 期よりも具体的に記載し、第 3 期で力を入れていくべき点で、また、第 3 期の特徴としては、重点テーマ 2、学びと成長を支える学校・家庭・地域が連携・協力した教育の推進で、今まで以上に地域と連携していくことについては、策定検討委員会で地域の力をもっと活用していただけたらというご意見がありましたので、そこに特徴を出すべきかと考えております。

○教育長 次回の教育委員会でご意見いただきますようお願いいたします。

---

議 事 報告事項 2 学力調査の結果について

○事務局 (報告事項 2 について説明)

- 委員 非常にわかりやすくいいデータをつくっていただきました。1日当たりの学習時間は、全国のデータの記載はしないのですか。
- 事務局 記載していませんが、全国の中学校は3時間以上勉強している割合は、9.9%です。
- 委員 記載があるほうが、高砂市は家庭での学習時間が少ないと言うことがわかりやすい。読書の時間が読解力や記述と関係があるので、全国との比較を載せて、読書の時間がはっきり少ないのだということを見せたほうがいいのでは。
- 委員 私も非常にわかりやすくなっていいと思います。あとは、このデータを元に教師達がどこまで取り組めるか、その声かけやチェックを管理職や、教育委員会がして本当に生きるのだと思います。家庭における学習力をアップすることは、市がずっと抱えている大きな課題だと思っています。今回の対策については、文言としては非常にわかりやすいですが、もう一步踏み込んで、それをどうするという具体策が欲しいです。子供も親も、学習習慣を定着させるのは大事だとわかっていますので、例えば親がちょっとついておきましょうとか、「ぐう・ちょき・ばあ」にアンケートの例があったりするので、そこをもう一度掘り起こすとか。また、各小中学校で色々な対策をしていますので、優れた取り組みは全員でやることにするとか、具体策を書きいただければ、もっと家庭における学習力の向上が見込めるのではないかと思います。
- 事務局 今現在、親子でチャレンジ、それから目標達成自己評価シートを実施しているところです。今後、学力対策会議でも取り組みを共通理解して各学校でも取り組んでいただこうと思います。
- 教育長 親子でチャレンジについて説明してください。
- 事務局 読書の時間を何分する、勉強を毎日どれぐらいする。インターネット、テレビの時間をどれぐらいすると自分で計画を立てて、それを1カ月間実施して、それを自分で振り返って反省をする。時間の使い方を考える。小学校ではそれに保護者もコメントを書いてもらって、保護者と一緒に考えましょうという取り組みです。中学校については自己評価で、保護者には押印してもらおう、そういった取り組みです。
- 委員 特別支援が必要な子に対するサポート等はできていますが、支援が必要か判断の難しい子に対してはサポートできていないと思います。発達の就学指導で話していると、就学指導に上がってくる多くの家庭では、子どもに対して言葉・発育・成績の問題を色々調べて、家庭での教育を一生懸命やっています。また、特別支援が必要となった子に対しては学校がサポートしますが、支援が必要か判断の難しい場合は、十分でない場合が多いです。子供、保護者、家庭に対する接し方を理解して個別対応しないと、家庭における学習力は上がらないのだらうと思います。
- 教育長 子供の一人一人の個に応じた細かい指導を意識することも大事だと思います。

- 事務局 個に応じた指導の支援については今後も継続していきたいと思います。
- 委員 家庭学習時間には塾の時間も含まれていますか。
- 事務局 学習塾や家庭教師に教わっている時間も含まれています。
- 委員 そうしますと、実際の学習時間に大きな隔たりがあると思います。学習できていない子供たちに向けて親以外の手の差し伸べ方を考えなければいけないと思います。勉強のおもしろさを全く知らずに卒業する子がいなくなってほしいと思います。小学校での調査結果と3年後の中学校での調査結果を比較してもいいのではと思います。
- 委員 3年間、やる気を持ってやっていたかというところが大事です。この質問紙の中で中学校のやる気というのが、全国に比べたら落ちています。小学校のときには、全国に比べても差はなく高い数値ですので、そこが今の成績につながっているのではないかと考えます。小学校6年生から中学教育が高砂の弱点ではないかと前々から思っていますので、改善してもらいたい。前はテレビやゲームに使う時間が全国比でかなり多かったです、現状についてのデータは今回の質問紙であるのですか。
- 事務局 今回の質問紙にはなかったように思います。
- 委員 去年、一昨年とデータを見てきて、家庭での学習時間が足りないというよりもテレビやゲームの時間が長過ぎます。家庭のご両親の協力なしでは改善は難しく、これから家庭学習にも力を入れるとなると、そこがポイントになるかと思えます。全国と比べて勉強時間、読書時間が短いというのを数値化して見せたほうがいいと思います。市のホームページには掲載していますか。
- 事務局 まだ掲載していません。時期については未定です。
- 委員 先生や保護者も大事なことは自覚することです。将来の自分というのは自分で切り開かなければいけない。切り開くためには何が大事かということ、勉強だと思うのです、これからも啓蒙していくべきです。
- 教育長 修正し、改めてお示しします。

---

議 事 報告事項4 高砂市立小中学校空調設備の維持管理契約について

- 事務局 (報告事項4について説明)
- 衣笠教育長 報告事項4について、了承します。

---

議 事 報告事項3 高砂市議会令和元年9月定例会の報告について

- 事務局 (報告事項3について説明)
- 委員 「荒井幼稚園は駐車場が不足しているのでは。園区を外して全市対象として大丈夫か」「現在は苦情が出ないよう、指導し対応している。」という部分、前回

の教育委員会で、駐車場を確保するまでは、園区はなくさないというお話だったと記憶していますが。

- 事務局 本会議で園区を外したらどうかという提案があり、それに対して、園区を外すと、駐車場が足りないのに大丈夫なのかという質問でいただいています。道に駐車しているとの話も出ましたので、近隣から苦情が出ないように園で指導しているという説明をしています。

---

議 事 報告事項 5 高砂市教育委員会後援一覧について

- 事務局 (報告事項 5 について説明)
- 委員 子ども寺子屋はどんなことをするのですか。
- 事務局 子供たちが地域の関わりの中で社会性や生きる力を学ぶことを主たる目的とするということで、みそづくりや、門松づくり、クリスマスのリースづくり、街歩きなどの講座を開催します。
- 委員 対象は。
- 事務局 幼児から中学生まで。内容によっては、保護者を含めます。
- 教育長 報告事項 5 について、了承します。

---

議 事 その他 1 11月行事予定について

- 事務局 (その他 1 について説明)

---

令和元年 10 月 24 日 午後 5 時 42 分 教育長会議の閉会を宣告

---